

科目名		呼吸病態学特論	
科目責任者	西田 千夏	(呼吸病態学 教授)	
担当者	和泉 弘人	(呼吸病態学 准教授)	
開講時期:	1年次後期	単位数:	4 単位
		時間数:	90分× 30 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>職業に起因する様々な呼吸器疾患の特徴やその現状、病態解明するための分子生物学的アプローチを学び、職業性肺疾患の病態の理解を深める。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 職業性肺疾患の特徴を概説できる。 2) 分子生物学的アプローチの手法を説明できる。 3) 分子生物学的アプローチの手法の意義を説明できる。 4) 職業性肺疾患の生理学的基本理論を説明できる。 5) 職業性肺疾患の病態生理を説明できる。 6) 職業性肺疾患の特徴を系統的に説明できる。 7) 国内外の職業性肺疾患の特徴を系統的に説明できる。 8) 職業性肺疾患の現状を説明できる。 9) 職業性肺疾患における分子生物学的アプローチの意義を説明できる。 			
● 評価方法	検討会での発表(40%)、レポート(40%)、討論(20%)等で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

● 授業スケジュール

回	項目	内容	担当教員
1・2	職業性肺疾患の歴史	職業性肺疾患の変遷	西田
3・4	職業性肺疾患の基礎1	じん肺や肺腫瘍の特徴	和泉
5・6	職業性肺疾患の基礎2	職業起因のアレルギー疾患の特徴	西田
7・8	職業性肺疾患の基礎3	職業起因の炎症性疾患の特徴	和泉
9・10	職業性肺疾患の病態生理 1	職業起因の炎症性疾患の病態生理	和泉
11・12	職業性肺疾患の病態生理 2	職業起因のアレルギー疾患の病態生理	西田
13・14	職業性肺疾患の病態生理 3	職業起因の炎症・線維化の病態生理	和泉
15・16	胸部レントゲン写真の読影 の基礎	胸部レントゲン写真の読影方法	西田
17・18	じん肺のレントゲン写真読 影1	じん肺のレントゲン写真の実践読影1	西田
19・20	じん肺のレントゲン写真読 影2	じん肺のレントゲン写真の実践読影2	西田
21・22	胸部CTの読影の基礎	胸部CT写真の読影方法	西田
23・24	じん肺における胸部CTの 読影	じん肺の胸部CT写真の実践読影	西田
25・26	分子生物学的アプローチ の基礎	分子生物学的アプローチの基礎的概念とそ の手法	和泉
27・28	職業性肺疾患の診断	職業性肺疾患の診断方法と診断	西田
29・30	職業性疾患の労働衛生管 理	職業性疾患の労働衛生管理の手法	西田